

9月4日（金） 第1日目

【講演会場】

評議員会 9:20～9:50

開会の辞 9:55～10:00

会長：望月 篤（聖マリアンナ医科大学医学教育文化部門医学教育研究分野）

一般演題1 10:00～10:28

座長：加賀基知三（国家公務員共済組合連合会斗南病院呼吸器外科）

北見 明彦（昭和医科大学横浜市北部病院呼吸器外科）

困難症例における気胸治療の選択と判断

O1-1 難治性気胸に対し解剖学的肺切除を施行した2例

札幌厚生病院呼吸器外科

○佐々木明洋、長 靖

O1-2 難治性気胸に対する非挿管下胸腔鏡手術における術中戦略と Pitfalls

神戸労災病院呼吸器外科

○小林 美苑、仲田 庄志

O1-3 反復する続発性気胸に対し治療継続困難と判断した時点で ACP を導入した1例

京都山城総合医療センター呼吸器外科

○伊藤 和弘

O1-4 入院加療を要した65歳以上の外傷性気胸の検討

国立病院機構浜田医療センター呼吸器外科

○藤田 朋宏、中西 敦之、大野 貴志

シンポジウム 10:35～11:50

座長：大淵 俊朗（鎌ヶ谷総合病院呼吸器外科）

坪島 顕司（公益財団法人日産厚生会玉川病院気胸研究センター）

難治性気胸の病態評価と治療戦略

S-1 続発性自然気胸の難治化を決定づけるのは何か？：初期治療選択と全身予備能の意義

東北医科薬科大学呼吸器外科

○野々村 遼、上田 和典、石橋 直也、新井川弘道

S-2 原発性自然気胸術後再発例の再手術に関する検討

公益財団法人日産厚生会玉川病院気胸研究センター

○山中 崇寛、荻田 涼、坪島 顕司、栗原 正利

- S-3 当院における難治性気胸に対する治療戦略—EWS と胸膜癒着術の併用療法—
聖マリアンナ医科大学病院呼吸器内科
○木田 博隆、半田 寛、井上 健男、峯下 昌道
- S-4 びまん性嚢胞肺疾患（DCLDs）の難治性再発性気胸に対する全胸膜カバリング術（TPC）の
基礎的および臨床的検討
公益財団法人日産厚生会玉川病院気胸研究センター
○栗原 正利、山中 崇寛、荏田 涼、坪島 顕司
- S-5 難治性続発性気胸に対する治療戦略—肺の創傷治癒能と基礎肺疾患の病態を考慮したアプローチ—
千葉県済生会習志野病院呼吸器外科
○溝渕 輝明、伊藤 祐輝、多田 夕貴、西村 志帆、長門 芳
- S-6 難治性続発性気胸に対する自発呼吸下非挿管下胸腔鏡手術
聖隷三方原病院呼吸器センター外科
○吉井 直子、鈴木恵理子、小濱 拓也、土田 浩之、柴田 晃輔、吉田真依子、
棚橋 雅幸

教育講演 13:05～13:45

座長：小島 宏司（聖マリアンナ医科大学呼吸器外科学）

気胸・嚢胞性肺疾患における胸膜再生医療の可能性

- EL-1 気胸・嚢胞疾患に対する抗炎症効果を期待した細胞治療の可能性～MSC による気道狭窄抑制モデルの応用～
聖マリアンナ医科大学病院呼吸器外科
○大坪 莞爾、小島 宏司、栗根 章太、田村 萌香、畠山 高享、酒井 寛貴、
本間 崇浩、丸島 秀樹、佐治 久
- EL-2 肺気漏に対する自己ヒト線維芽細胞シートの臨床応用と同種他家ラット皮膚線維芽細胞シート移植について
東京女子医科大学呼吸器外科¹⁾、東京女子医科大学統合教育学修センター²⁾
○四手井博章¹⁾、小俣 智郁¹⁾、荻原 哲¹⁾、光星 翔太¹⁾、井坂 珠子¹⁾、松本 卓子²⁾、
神崎 正人¹⁾

一般演題 2 13:50～14:32

座長：岩崎 正之（湘南東部総合病院呼吸器外科）

坂口 浩三（埼玉医科大学国際医療センター呼吸器外科/埼玉医科大学短期大学）

気胸手術におけるエアリークの評価と対策

- O2-1 後期高齢者に対する続発性自然気胸手術症例の短期成績と術後気漏の検討
旭川医科大学呼吸器外科
○畑中 望美、吉野 流世、高橋 賢吾、稲尾 匠、伊藤 茜、安田 俊輔、
北田 正博

- O2-2 ポリグリコール酸シート被覆後早期の胸腔内所見を供覧し得た staple line 近傍肺裂傷による air leak 再燃の1例**
函館五稜郭病院肺癌・呼吸器病センター
○佐藤 和輝、竹村壮太郎、上原 浩文
- O2-3 原発性自然気胸における術中エアリーク確認不能例の臨床的特徴**
横浜労災病院呼吸器外科¹⁾、横浜市立大学大学院医学研究科外科治療学²⁾
○亀田 洋平¹⁾、山本 健嗣¹⁾、田中 翔真¹⁾、浦田 望¹⁾、前原 孝光¹⁾、齋藤 綾²⁾
- O2-4 自然気胸に対する Dual Covering の治療成績**
国立病院機構千葉医療センター呼吸器外科
○大橋 康太、伊藤 貴正、石橋 史博、斎藤 幸雄
- O2-5 肺瘻閉鎖用ナノファイバーシートの開発**
愛知医科大学解剖学講座¹⁾、愛知医科大学呼吸器外科²⁾、岐阜薬科大学ナノファイバー創剤学寄附講座³⁾、三菱ケミカル株式会社⁴⁾
○大久保友人^{1,2)}、原 幸嗣^{3,4)}、小出 陽子³⁾、山田 真弓³⁾、竹内 堂朗¹⁾、畑山 直之¹⁾、多々川貴一²⁾、尾関 直樹²⁾、福井 高幸²⁾、内藤 宗和¹⁾、田原 耕平³⁾
- O2-6 若年者気胸に対する改良型細径化 PGA シート（ナノ amie）による被覆法の成績と貼付法の工夫**
高崎総合医療センター呼吸器外科
○高坂 貴行、新井萌々花、伊部 崇史

要望演題 1 14:35～14:56

座長：澤端 章好（川西市立総合医療センター呼吸器外科）

特殊病態・ハイリスク症例への対応

- R1-1 V型ブラを見逃すな！～大きなブラに隠れたV型ブラを認めた3症例～**
沖縄赤十字病院呼吸器外科¹⁾、那覇市立病院呼吸器外科²⁾
○宮城 淳¹⁾、真栄城兼誉²⁾
- R1-2 筋萎縮性側索硬化症患者に対する自然気胸の手術経験**
安城更生病院呼吸器外科
○浜 風帆、山口 大輔、篠原 周一、藤永 一弥
- R1-3 間質性肺炎合併肺癌の術後細気管支瘻に対して EWS が奏効した2例**
虎の門病院呼吸器センター外科
○濱田 洋輔、藤森 賢、菊永晋一郎、大坪 巧育、三原 秀誠、吉田 博一

Japan, Korea Joint Session 1 16:05~17:05

座長：Sungsoo Lee (Department of Thoracic and Cardiovascular Surgery, Gangnam Severance Hospital, Yonsei University)

佐治 久 (聖マリアンナ医科大学呼吸器外科学)

気胸診療における用語と定義の再考**JKJS1-1 Pneumothorax Guideline Development and Terminology Standardization in Japan : Integrating National Survey Evidence and Definitions**

Terminology Guideline Committee, The Japan Society for Pneumothorax and Cystic Lung Diseases¹⁾、Pneumothorax Research Center, Nissan Tamagawa Hospital, Tokyo, Japan²⁾、Division of Respiratory Medicine, Osaka Saiseikai Ibaraki Hospital, Osaka, Japan³⁾、Department of Thoracic Surgery, Nakagami Hospital, Okinawa, Japan⁴⁾、Department of Thoracic Surgery, Kansai Medical University Medical Center, Osaka, Japan⁵⁾、Department of Respiratory Medicine, Iizuka Hospital, Fukuoka, Japan⁶⁾、Division of Thoracic Surgery, Department of Surgery, Kobe University Graduate School of Medicine, Kobe, Japan⁷⁾

○Kazunori Tobino^{1,6)}、Kenji Tsuboshima^{1,2)}、Shoichi Okamoto^{1,3)}、Osamu Kakazu^{1,4)}、Hiroyuki Kaneda^{1,5)}、Daisuke Hokka^{1,7)}

JKJS1-2 「胸膜癒着」の意味するもの—気胸診療における用語と概念の再考—

獨協医科大学呼吸器外科学

○前田寿美子、高橋 淳博、須鴨 耕平、中橋 健太、蓮実 健太、井上 裕道、井上 尚、荒木 修、中島 崇裕、千田 雅之

JKJS1-3 Development of the First Korean Evidence-Based Guideline for Initial Management of Primary Spontaneous Pneumothorax : Evolving Beyond Routine Chest Tube Drainage

Department of Thoracic and Cardiovascular Surgery, Kangbuk Samsung Hospital, Sungkyunkwan University

○Du-Young Kang

JKJS1-4 Air Travel and Scuba Diving After Pneumothorax : Evidence, Guidelines, and Practical Recommendations

The Department of Thoracic and Cardiovascular Surgery, Pusan National University Hospital, Pusan National University

○Hoseok I

JKJS1-5 Evidence-based Clinical Guideline for the Management of Pneumothorax in South Korea

The Department of Thoracic and Cardiovascular Surgery, Chungbuk National University Hospital, Chungbuk National University

○Dohun Kim

JKJS1-6 Comparing Recent International Guidelines for Spontaneous Pneumothorax : From Size to Symptom- and Stability-Based Management

Department of Thoracic and Cardiovascular Surgery, Seoul St. Mary's Hospital, The Catholic University

○Mi-Hyoung Moon

一般演題3 17:10~17:52

座長：前田寿美子（獨協医科大学呼吸器外科学）

重松 久之（国立病院機構四国がんセンター呼吸器外科）

気胸の病態解明と外科的治療の最前線

O3-1 原発性自然気胸における気道・肺容積関係の検討

大阪府済生会茨木病院呼吸器内科¹⁾、順天堂大学大学院医学研究科放射線診断学²⁾、公益財団法人日産厚生会玉川病院気胸研究センター³⁾、東北医科薬科大学病院呼吸器外科⁴⁾、神戸労災病院呼吸器外科⁵⁾、千葉医療センター呼吸器外科⁶⁾

○岡本 翔一¹⁾、大塚裕次朗²⁾、坪島 顕司³⁾、野々村 遼⁴⁾、仲田 庄志⁵⁾、大橋 康太⁶⁾

O3-2 新たな概念としての臓側胸膜剥離(高度肺気腫例に対する肺切除後に残存肺に出現した新生肺嚢胞の3例)

市立札幌病院呼吸器外科¹⁾、旭川医科大学呼吸器・乳腺外科²⁾、藤田医科大学岡崎医療センター呼吸器外科³⁾

○田中 明彦¹⁾、櫻庭 幹¹⁾、新井 航¹⁾、藤田 優奈¹⁾、佐藤 太軌¹⁾、青柳 美穂³⁾、畑中 望美²⁾

O3-3 当科における気胸に対する Uniportal VATS と Multiportal VATS の比較検討

NTT東日本関東病院呼吸器外科

○吉田 大介、日野 春秋、大下 冬馬、小林 公彦、松本 順

O3-4 自然気胸に対する uni-port VATS と multi-port VATS の治療成績の比較検討

日本大学医学部付属板橋病院

○寺田 宜敬、林 浩平、井上 航貴、今中 大起、鈴木 淳也、林 宗平、中村 梓、佐藤 大輔、坂田 省三、四万村三恵、河内 利賢、櫻井 裕幸

O3-5 肺がん術後高度気腫肺患者の医原性気胸に対しての手術の工夫

医療法人徳洲会出雲徳洲会病院呼吸器外科¹⁾、医療法人徳洲会出雲徳洲会病院外科²⁾

○児玉 渉¹⁾、大谷 裕²⁾、横山 靖彦²⁾、瀬下 達之²⁾、長見 晴彦²⁾

O3-6 特発性自然血気胸手術例 33 例における輸血症例の特徴と術前出血評価—初回胸腔ドレーン排水量単独評価の限界—

東京都立墨東病院呼吸器外科

○坂田 龍平、江花 弘基、清水 駿介、安田 紗梨、清水 大資、小林 亜紀

会員懇親会 18:00~20:00

【共催セミナー会場】

共催セミナー 1 ランチョンセミナー 12:05~12:55

共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社
座長：小島 宏司（聖マリアンナ医科大学呼吸器外科学）

気胸に対する低侵襲アプローチと気漏マネジメント

LS1-1 “小さな創”によって見えてきた自然気胸手術—単孔式 VATS におけるステープリング戦略—
公益財団法人日産厚生会玉川病院気胸研究センター
○坪島 顕司

LS1-2 気胸手術における縫合法の選択—縫合部エアリークの最小化を目指して—
昭和医科大学横浜市北部病院呼吸器外科
○鈴木 浩介

共催セミナー 2 コーヒーブレイクセミナー 15:10~15:55

共催：旭化成メディカル株式会社
座長：眞庭 謙昌（神戸大学大学院医学研究科外科学講座呼吸器外科学分野）

CS 自己フィブリン糊を自然気胸手術に活かすために
—クリオシール導入から定着までの使用経験—
公益財団法人日産厚生会玉川病院気胸研究センター
○坪島 顕司

9月5日(土) 第2日目 【講演会場】

総会 9:20~9:40

Japan, Korea Joint Session 2 9:45~10:55

座長: Hoseok I (The Department of Thoracic and Cardiovascular Surgery, Pusan National University Hospital, Pusan National University)

小島 宏司 (聖マリアンナ医科大学呼吸器外科学)

女性気胸の病態と治療戦略

JKJS2-1 ブラの内腔に子宮内膜組織を認めた月経随伴性気胸の切除例

東海大学医学部附属八王子病院呼吸器外科¹⁾、東海大学医学部外科学系呼吸器外科学²⁾

○中野 圭¹⁾、石原 尚¹⁾、濱中瑠利香¹⁾、生駒陽一郎¹⁾、中川 知己¹⁾、増田 良太²⁾

JKJS2-2 女性気胸に対する ER/PgR/CD10 再評価からみた月経随伴性気胸(胸腔子宮内膜症関連気胸)の臨床的検討

東京通信病院呼吸器外科

○酒井 絵美、宮永 茂樹、喜納 五月

JKJS2-3 女性気胸に潜む月経随伴性気胸

聖マリアンナ医科大学病院呼吸器外科

○畠山 高享、小島 宏司、田村 萌香、栗根 章太、柿崎 典史、大坪 莞爾、

酒井 寛貴、本間 崇浩、丸島 秀樹、佐治 久

JKJS2-4 当院における女性気胸手術症例の検討

熊本赤十字病院呼吸器外科

○森 毅、松島 遼平

JKJS2-5 女性気胸における背景病態の多様性と治療選択の検討—保存的加療例を含めた単施設後方視的解析—

東京慈恵会医科大学葛飾医療センター外科¹⁾、東京慈恵会医科大学呼吸器外科²⁾

○浅野 久敏^{1,2)}、原田愛倫子^{1,2)}、荒川 智嗣²⁾、加藤 大喜^{1,2)}、小川 匡市¹⁾、大塚 崇²⁾

JKJS2-6 Comparison of VATS Alone Versus Combined VATS and Laparoscopy in the Management of Thoracic Endometriosis

Department of Thoracic and Cardiovascular Surgery, Gangnam Severance Hospital, Yonsei University

○Sungsoo Lee

JKJS2-7 VATS for Catamenial Pneumothorax in a Pregnant Patient : A Case Report

Department of Thoracic and Cardiovascular Surgery, Gangnam Severance Hospital, Yonsei University

○Beatrice Chia Hui Shih

一般演題 4 11:00~11:35

座長：吉井 直子（聖隷三方原病院呼吸器センター外科）
大内 政嗣（国立病院機構京都医療センター呼吸器外科）

女性に特異な気胸の病態と治療**O4-1 当院における女性気胸、特に月経随伴性気胸の特徴**

市立札幌病院呼吸器外科

○藤田 優奈、櫻庭 幹、佐藤 太軌、新井 航、田中 明彦

O4-2 胸腔子宮内膜症関連気胸における術後ホルモン療法の早期導入は再発を低減する：ランドマーク解析による検討

公益財団法人日産厚生会玉川病院気胸研究センター

○坪島 顕司、山中 崇寛、荻田 涼、栗原 正利

O4-3 月経関連気胸 6 例における CT 上 bulla 所見の有無と治療経過の検討

大崎市民病院呼吸器外科

○山下きみか、宮部 真悟、福田 湧希、東郷 威男、島田 和佳

O4-4 妊娠中に発症した気胸に対して手術を行った 2 例

熊本赤十字病院呼吸器外科

○森 毅、松島 遼平

O4-5 ロボット支援下手術における気腹と異所性子宮内膜に起因した緊張性血気胸の一例

東海大学医学部外科学系呼吸器外科学

○真板 希衣、岸 春花、富士野祥太、小原 雅也、石原 尚、日下田智輝、
松尾 一優、有賀 直広、渡邊 創、須賀 淳、松崎 智彦、増田 良太**一般演題 5** 11:40~12:22

座長：小田 梨紗（名古屋市立大学医学部附属西部医療センター呼吸器外科）
塩 豊（福島赤十字病院呼吸器外科）

小児・若年者気胸の外科治療における諸問題**O5-1 若年自然気胸術後の一過性筋強直様エピソードに関する後方視的検討**福島赤十字病院呼吸器外科¹⁾、福島県立医科大学呼吸器外科²⁾○井上 卓哉^{1,2)}、塩 豊^{1,2)}、鈴木 弘行²⁾**O5-2 若年性自然気胸の周術期に見逃され偶発的な診断を契機にベントール手術を要したマルファン症候群の 1 例**

帝京大学医学部外科学講座

○山内 良兼、久保田 魁、山元 幹太、守田 静樺、香丸 真也、高橋 光、
齋藤 雄一、坂尾 幸則**O5-3 若年者の自然気胸に対する手術を契機に発見された肺アスペルギルス症の 1 例**

災害医療センター呼吸器外科

○柘植 南、北澤 伸祐、木村 尚子、宮内 善広

- O5-4 当センターにおける15歳以下原発性自然気胸（いわゆる小児気胸）の治療成績**
市立札幌病院呼吸器外科
○櫻庭 幹、新井 航、佐藤 太軌、藤田 優奈、田中 明彦
- O5-5 若年者原発性自然気胸患者における bulla 切除後の新生 bulla 発生リスクの検討**
東北医科薬科大学呼吸器外科
○野々村 遼、上田 和典、石橋 直也、新井川弘道
- O5-6 小児期から成人期に向けた小児原発性自然気胸の外科的治療成績と長期再発：大学病院としての視点**
聖マリアンナ医科大学病院小児外科¹⁾、聖マリアンナ医科大学病院呼吸器外科²⁾
○工藤 公介¹⁾、和田 真穂¹⁾、渡邊 春花¹⁾、西谷 友里¹⁾、石川 未来¹⁾、大林 樹真¹⁾、
田中 邦英¹⁾、古田 繁行¹⁾、大坪 莞爾²⁾、酒井 寛貴²⁾、本間 崇浩²⁾、丸島 秀樹²⁾、
小島 宏司²⁾、佐治 久²⁾

会長講演 13:40～14:00

座長：長田 博昭（聖マリアンナ医科大学名誉教授/日本気胸・囊胞性肺疾患学会元理事長）

PA 診療への献身、教育への挑戦

聖マリアンナ医科大学医学教育文化部門医学教育研究分野

○望月 篤

要望演題2 14:05～14:33

座長：坂尾 幸則（帝京大学外科学講座呼吸器外科）

松本 卓子（東京女子医科大学医学教育センター、呼吸器外科）

気胸診療を支える人材育成とタスクシフトの実践

R2-1 後期研修1年目から始める気胸に対する単孔式胸腔鏡手術

加古川中央市民病院呼吸器外科

○三浦 賢仁、佐伯 祐哉、相馬 優作、岩永幸一郎

R2-2 当院の気胸診療における研修医、専攻医、看護師への教育

昭和医科大学横浜市北部病院呼吸器センター¹⁾、昭和医科大学横浜市北部病院看護部²⁾

○鈴木 浩介¹⁾、佐伯 優斗¹⁾、本村 将¹⁾、込山 新作¹⁾、岸下 優奈²⁾、植松 秀護¹⁾、
北見 明彦¹⁾

R2-3 当院臨床工学科におけるスコープオペレーター業務への参入～タスクシフト・シェアの成果と多職種との連携～

公益財団法人日産厚生会玉川病院臨床工学科¹⁾、公益財団法人日産厚生会玉川病院呼吸器外科²⁾

○高橋 昌也¹⁾、細淵 遼子¹⁾、有川 純右¹⁾、遠藤 愛美¹⁾、佐藤 佑介¹⁾、井上 博満¹⁾、
坪島 顕司²⁾

R2-4 当院における胸腔ドレーン管理関連特定行為看護師の活動報告

公益財団法人日産厚生会玉川病院看護部¹⁾、公益財団法人日産厚生会玉川病院気胸研究センター²⁾

○中莖 慈子¹⁾、中陳 優紀¹⁾、荻田 涼²⁾、山中 崇寛²⁾、坪島 顕司²⁾、栗原 正利²⁾

要望演題 3 14:40~15:01

座長：金田浩由紀（関西医科大学総合医療センター呼吸器外科）

低侵襲治療・手術手技の工夫 1**R3-1 難治性続発性気胸に対する Tubeless Uniportal VATS の周術期成績と戦略**

聖マリアンナ医科大学病院

○柿崎 典史、本間 崇浩、畠山 高享、大坪 莞爾、酒井 寛貴、丸島 秀樹、
小島 宏司、米田 翔太、坂本 三樹、井上荘一郎、佐治 久**R3-2 ブラ底の縫合閉鎖により最小の創を目指す**

市立札幌病院

○新井 航、藤田 優奈、佐藤 太軌、櫻庭 幹、田中 明彦

R3-3 気胸手術における周術期胸腔ドレーン回避戦略による低侵襲化の検討

新百合ヶ丘総合病院呼吸器外科

○坂巻 寛之、松谷 哲行、小田 誠

要望演題 4 15:05~15:33座長：加地 政秀（淀川キリスト教病院外科・呼吸器外科）
藤森 賢（虎の門病院呼吸器センター外科）**低侵襲治療・手術手技の工夫 2****R4-1 自然気胸手術の低侵襲を再考する**

市立札幌病院呼吸器外科

○櫻庭 幹、新井 航、佐藤 太軌、藤田 優奈、田中 明彦

R4-2 胸腔鏡下気胸手術における仮閉胸試験の有用性

倉敷中央病院呼吸器外科

○小林 朋近、村田 祥武、岩澤 光哲、熊谷 陽介、高橋 鮎子、豊 洋次郎

R4-3 原発性自然気胸に対する低侵襲胸腔鏡手術の工夫と展開—単孔式 VATS・micro-incision・Non-intubated VATS—名古屋市立大学大学院医学研究科呼吸器・小児外科学¹⁾、聖隷三方原病院呼吸器センター外科²⁾○渡邊 拓弥^{1,2)}、吉田真依子²⁾、小濱 拓也²⁾、鈴木恵理子²⁾、吉井 直子²⁾、土田 浩之²⁾、
棚橋 雅幸²⁾、奥田 勝裕¹⁾**R4-4 当院における単孔式胸腔鏡アプローチを用いた原発性自然気胸手術と術当日ドレーン抜去、POD 1 退院の現状**

前橋赤十字病院呼吸器外科

○井貝 仁、栗山 令、井田 晃頌、吉田 将和、新居 和人、上吉原光宏

一般演題 6 15:35~16:10

座長：飛野 和則（飯塚病院呼吸器内科）
溝渕 輝明（千葉県済生会習志野病院呼吸器外科）

続発性気胸（COPD、ILD 関連など）

O6-1 肺 NTM 症に伴う有癭性膿胸に対し VATS と気管支鏡の同時併用により癭孔部位を同定し治療し得た 1 例

済生会滋賀県病院呼吸器内科¹⁾、京都府立医科大学附属病院呼吸器外科²⁾、京都中部総合医療センター呼吸器内科³⁾

○土井 悠暉¹⁾、岡田 悟²⁾、廣瀬 和紀³⁾、伊達 紘二³⁾

O6-2 当院における非結核性抗酸菌（NTM）有癭性膿胸症例の検討

日本赤十字社和歌山医療センター呼吸器外科

○石川 将史、千葉 直久、池田 政樹、宗田 桃子、北堀 魁常

O6-3 緊張性気胸で受診しソラシックエッグによる長期外来管理で治療した肺非結核性抗酸菌症関連有癭性膿胸の 1 例

済生会滋賀県病院呼吸器内科¹⁾、京都山城総合医療センター呼吸器外科²⁾

○土井 悠暉¹⁾、伊藤 和弘²⁾

O6-4 食道癌術後に発症した気胸 3 例の検討—縦隔交通による両側気胸様所見に注意を要した症例—

佐賀大学医学部胸部心臓血管外科

○手石方崇志、中原 梢、岡本 祐介、平塚 昌文

O6-5 間質性肺炎に合併した気胸症例における治療方針と治療成績の前向きリアルワールドデータ調査：治療後 30 日、90 日、180 日予後について

NHO東広島医療センター¹⁾、NHO近畿中央呼吸器センター²⁾、NHO山口宇部医療センター³⁾、NHO大阪刀根山医療センター⁴⁾、NHO西新潟中央病院⁵⁾、NHO旭川医療センター⁶⁾

○原田 洋明¹⁾、新井 徹²⁾、沖田 理貴³⁾、竹内 幸康⁴⁾、渡辺 健寛⁵⁾、堂下 和志⁶⁾、井上 義一²⁾

一般演題 7 16:15~16:43

座長：濱武 大輔（国立病院機構福岡東医療センター呼吸器外科）
本間 崇浩（聖マリアンナ医科大学呼吸器外科学）

症例報告 1 興味深い症例

O7-1 両側同時性気胸に対し一期的手術を施行した Birt-Hogg-Dubé（BHD）症候群の 1 例

中頭病院呼吸器外科

○嘉数 修、大田 守雄

O7-2 気胸治療後に遷延・再燃し胸腔鏡下に縦隔への交通経路を確認し得た縦隔気腫の 1 例

KKR札幌医療センター呼吸器外科

○井上 玲、中谷 匠

O7-3 血胸増加が少なく待機手術が可能であった特発性血気胸の 1 手術例

医療法人徳洲会出雲徳洲会病院呼吸器外科¹⁾、医療法人徳洲会出雲徳洲会病院外科²⁾

○児玉 渉¹⁾、大谷 裕²⁾、横山 靖彦²⁾、瀬下 達之²⁾、長見 晴彦²⁾

O7-4 肺癌疑いで切除後に pulmonary sclerosing diffuse PEComatosis と診断し得た稀な 1 例虎の門病院呼吸器センター外科¹⁾、虎の門病院病理診断科²⁾○大坪 巧育¹⁾、藤森 賢¹⁾、池村 雅子²⁾、菊永晋一郎¹⁾、濱田 洋輔¹⁾、三原 秀誠¹⁾、吉田 博一¹⁾**一般演題 8 16:50~17:18**

座長：山本 滋（昭和医科大学江東豊洲病院呼吸器外科）

齊藤 朋人（関西医科大学呼吸器外科学講座）

症例報告 2 巨大肺嚢胞**O8-1 巨大肺嚢胞手術中に Endo-loop による肺損傷を来した 1 例**会津中央病院呼吸器科¹⁾、福島赤十字病院呼吸器外科²⁾、福島県立医科大学呼吸器外科³⁾○井上 卓哉^{1,2)}、塩 豊²⁾、鈴木 弘行³⁾**O8-2 緊張性気胸と診断されたが、努責により巨大肺嚢胞が急激に進行したと思われる一例**

佐賀県医療センター好生館呼吸器外科

○宮本 詩子、武田 雄二、橋口 俊洋

O8-3 緊張性気胸様の画像所見を呈した巨大肺嚢胞の一例

新松戸中央総合病院呼吸器外科

○伊藤 祥隆、都島由紀雄

O8-4 隣接肺嚢胞からの気漏停止と巨大肺嚢胞内ドレナージで改善した全面癒着を伴う巨大肺嚢胞の 1 例

国立病院機構大阪医療センター

○松井 優紀、高見 康二

閉会の辞 17:18~17:30

会長：望月 篤（聖マリアンナ医科大学医学教育文化部門医学教育研究分野）

【共催セミナー会場】**共催セミナー 3 ランチョンセミナー 12:40~13:30**

共催：コヴィディエン ジャパン株式会社

座長：佐治 久（聖マリアンナ医科大学呼吸器外科学）

LS2-1 病態から紐解く肺嚢胞性病変・気胸の外科治療—多彩なバリエーションに応じる安全なアプローチと工夫—

NTT東日本関東病院呼吸器外科

○日野 春秋

LS2-2 難治性気胸に対してどう立ち向かうか

自治医科大学附属さいたま医療センター呼吸器外科

○峯岸健太郎